

加工食品物流に携わる女性及び若年層(10～30代)の 男性ドライバーの労働環境等満足度調査結果について

トラック輸送における取引環境・労働時間改善山形県協議会

○アンケートの配布・回収状況について

- ・アンケートは、県内トラック事業者のうち、取扱貨物に「加工食品」を対象としている事業者(37社)を選定し、各社に5シートずつ用紙を配布した。
- ・選定対象事業者のドライバーにアンケート対象となる「女性、男性10～20代」がどの程度存在するのは配布時には不明。
- ・また、アンケート対象となる「女性、男性10～20代」が極端に少ないと統計が成立しない懸念があったことから、対象に「男性30代」も加えた。
- ・アンケートは無記名(事業者名も無記載)方式とした。
- ・結果、57件のアンケートの提出があり、うち有効回答数が53件。「女性、男性10～20代」の回答が23件、「男性30代」の回答が30件あった。

アンケート回収数	57	
有効回答数	53	※1
性別・年代	女性	9
	男性10代	3
	男性20代	11
	女性・若年層合計	23
	(男性30代)	30

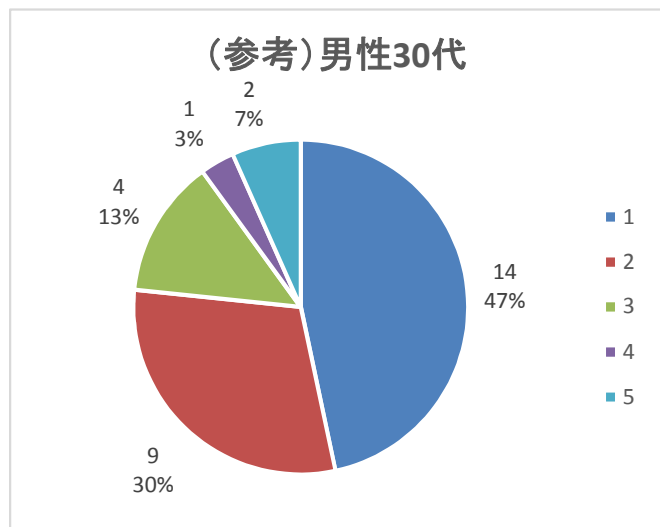
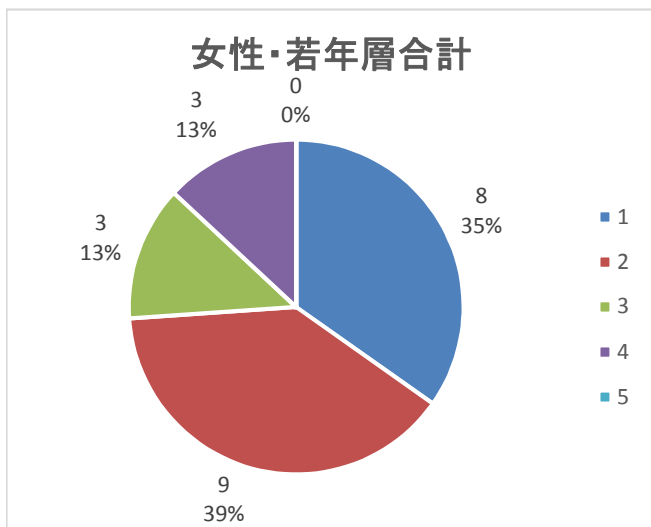
※1 配送品目が加工食品以外(飲料、部品、未回答)を除いた。

※2 アンケート対象運転手が極端に少なくなることを懸念して対象に加えた。(参考値扱い)

問1. 現在の職場での仕事に面白さ、やりがいを感じていますか。最も近いと思われる数字に○をつけてください。

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	2	3	2	2	0	9	
男性10代	2	1	0	0	0	3	
男性20代	4	5	1	1	0	11	
女性・若年層合計	8	9	3	3	0	23	
(男性30代)	14	9	4	1	2	30	
全合計	22	18	7	4	2	53	



【分析結果】

・「面白さ、やりがい」を感じている割合が、約75%に達している。

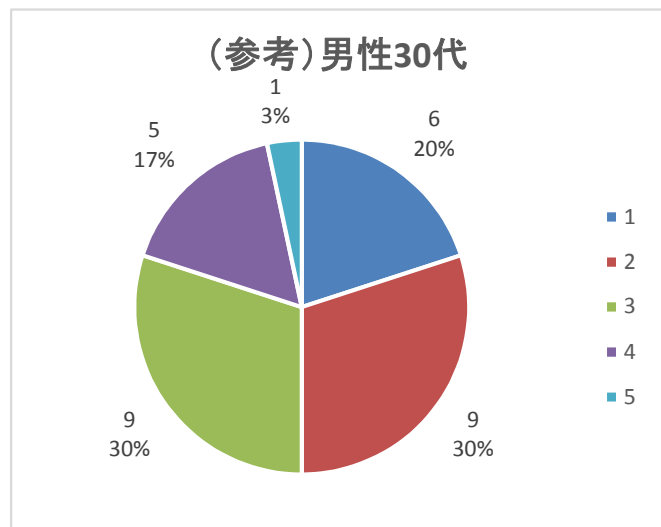
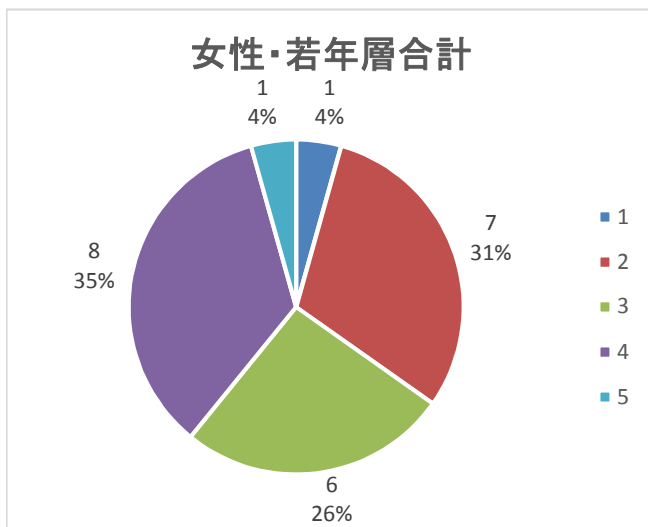
(参考)

・年齢層が上がっても「面白さ、やりがい」を感じている割合は変動していない。

問2. 現在行っている仕事の条件(専門性・時間・責任など)は厳しいと感じますか。最も近いと思われる数字に○をつけてください。

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	2	3	3	0	9	
男性10代	0	2	0	1	0	3	
男性20代	0	3	3	4	1	11	
女性・若年層合計	1	7	6	8	1	23	
(男性30代)	6	9	9	5	1	30	
全合計	7	16	15	13	2	53	



【分析結果】

・仕事の条件(専門性・時間・責任など)を厳しいと感じている割合が、厳しくないと感じている割合と拮抗している。

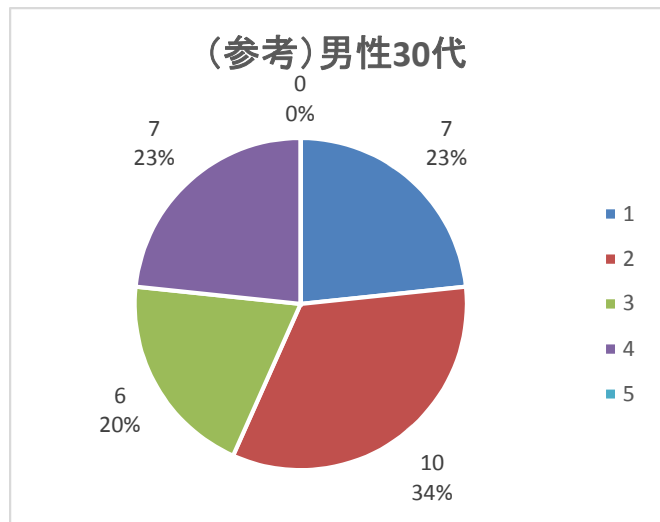
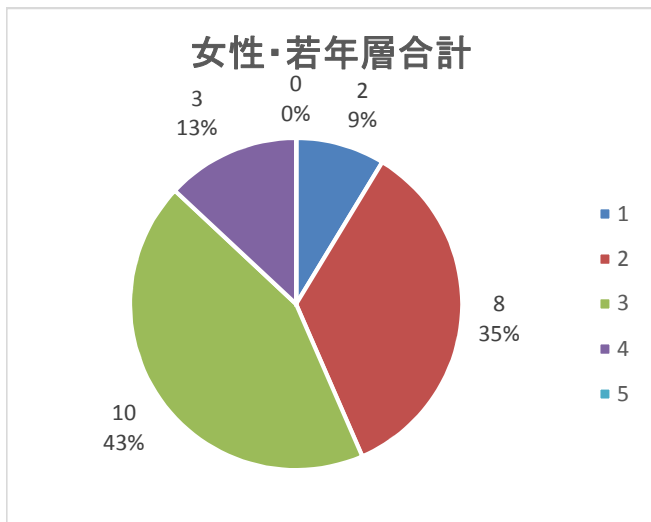
(参考)

・年齢層が上がると仕事の条件(専門性・時間・責任など)を厳しいと感じている割合が増加している。経験やポストが上がることにより職責も上がっていることが考えられる。

問3. 現在行っている仕事は、「あなた」の裁量である程度自由にできますか。最も近いと思われる数字に○をつけてください。

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	0	4	4	1	0	9	
男性10代	0	1	2	0	0	3	
男性20代	2	3	4	2	0	11	
女性・若年層合計	2	8	10	3	0	23	
(男性30代)	7	10	6	7	0	30	
全合計	9	18	16	10	0	53	



【分析結果】

・「女性・若年層」にあっても、一定程度の裁量が認められているため「女性だから」「若いから」という理由で仕事に対して裁量が与えられていない訳ではないと考える。

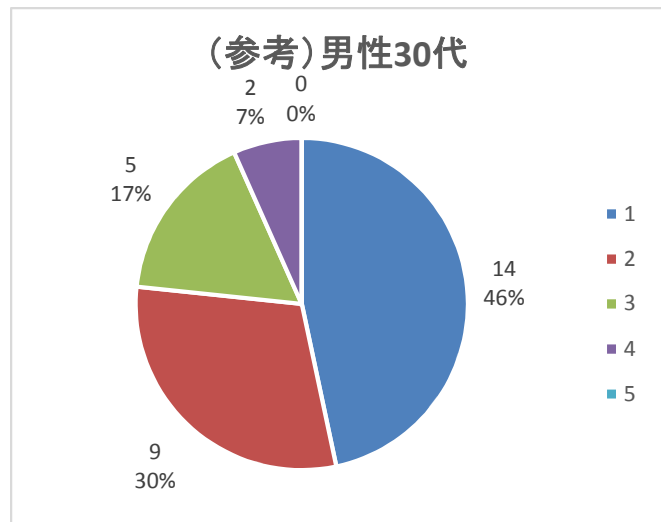
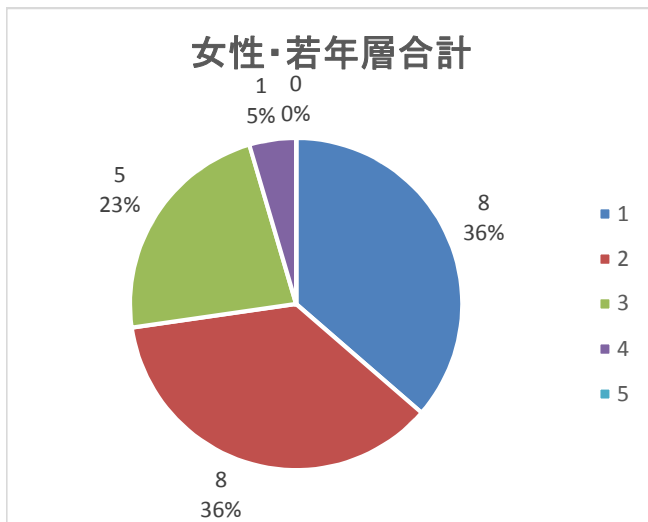
(参考)

- ・年齢層が上がると、更にその割合が向上している。
- ・経験年数やポストが上がることにより裁量等の決定権限が与えられているものとする。

問4. 現在行っている仕事は、会社にとって重要だと感じていますか。最も近いと思われる数字に○をつけてください。

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	2	3	4	0	0	9	
男性10代	1	1	0	0	0	2	未回答1
男性20代	5	4	1	1	0	11	
女性・若年層合計	8	8	5	1	0	22	
(男性30代)	14	9	5	2	0	30	
全合計	22	17	10	3	0	52	



【分析結果】

・重要性を感じていない割合が5%程度であることを考えると、自分の仕事が会社にとって重要だと大半のドライバーが感じていると見れる。

(参考)

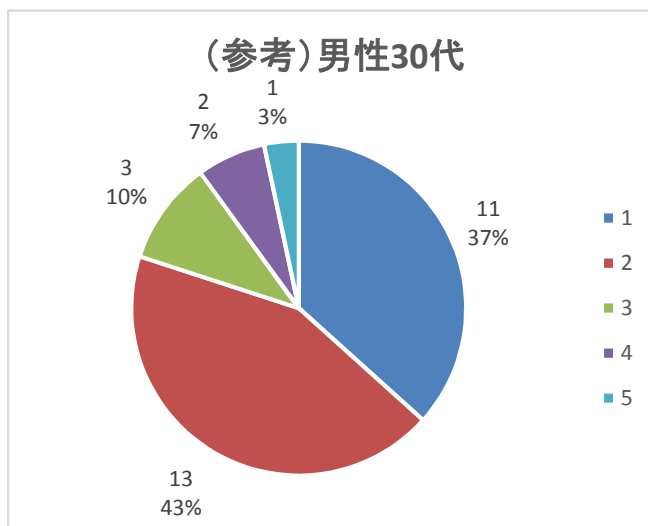
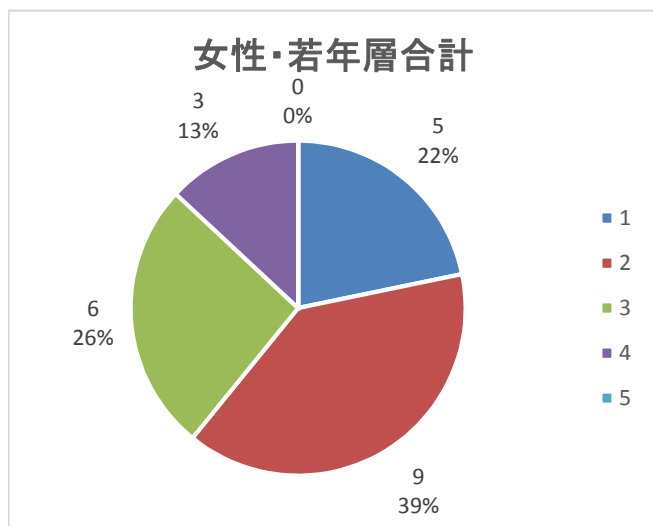
・年齢層が上がっても会社におけるドライバーの重要性を感じている割合は変動していない。

問5.以下①～③の質問について、最も近いと思われる数字に○をつけてください。

①当社は、勤務時間や仕事内容で過度な負担を強くないよう配慮があると思う

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	3	3	2	0	9	
男性10代	1	1	1	0	0	3	
男性20代	3	5	2	1	0	11	
女性・若年層合計	5	9	6	3	0	23	
(男性30代)	11	13	3	2	1	30	
全合計	16	22	9	5	1	53	



【分析結果】

・配慮されていると感じている割合が、約60%に達している。

・女性のうち「あまり思わない」と回答した2名はいずれも主な荷役形態が手積み・手卸しであり男性に比べ負担を感じている可能性が考えられる。

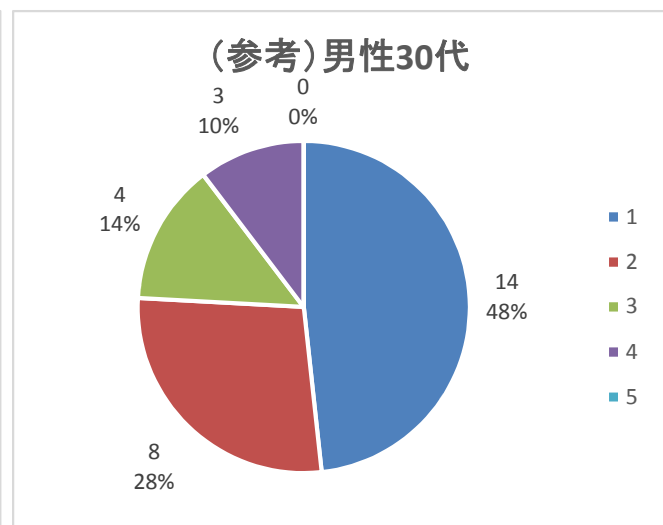
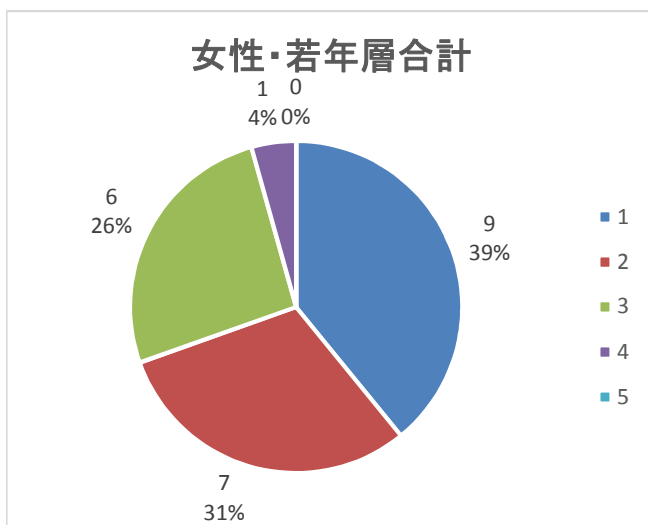
(参考)

・年齢層が上がると、配慮されていると感じる割合が更に割合が向上している。

②残業は自分の無理のない範囲に収まっている

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	5	1	2	1	0	9	
男性10代	2	0	1	0	0	3	
男性20代	2	6	3	0	0	11	
女性・若年層合計	9	7	6	1	0	23	
(男性30代)	14	8	4	3	0	29	未回答1
全合計	23	15	10	4	0	52	



【分析結果】

・残業が無理のない範囲であると感じている割合が、70%に達している。

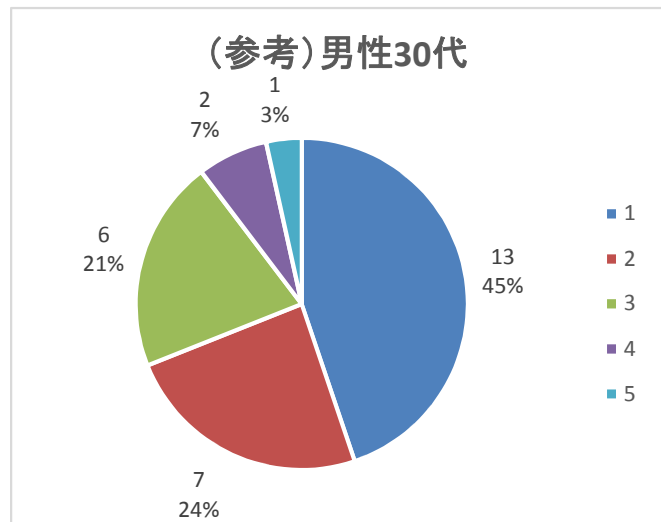
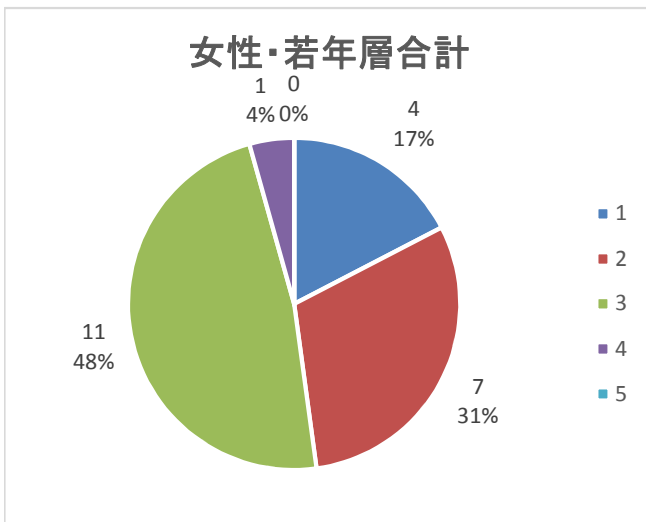
(参考)

・年齢層が上がると、更にその割合が向上している。

③現在の業務量は適切だと感じている

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	2	2	5	0	0	9	
男性10代	1	1	1	0	0	3	
男性20代	1	4	5	1	0	11	
女性・若年層合計	4	7	11	1	0	23	
(男性30代)	13	7	6	2	1	29	未回答1
全合計	17	14	17	3	1	52	



【分析結果】

・業務量が適切であると感じている割合が、約50%に達している。

(参考)

・年齢層が上がると、更にその割合が向上している。

問6.問5で「あまり思わない」「全く思わない」と回答された方にお伺いします。どのようにしたら改善すると思えますか。

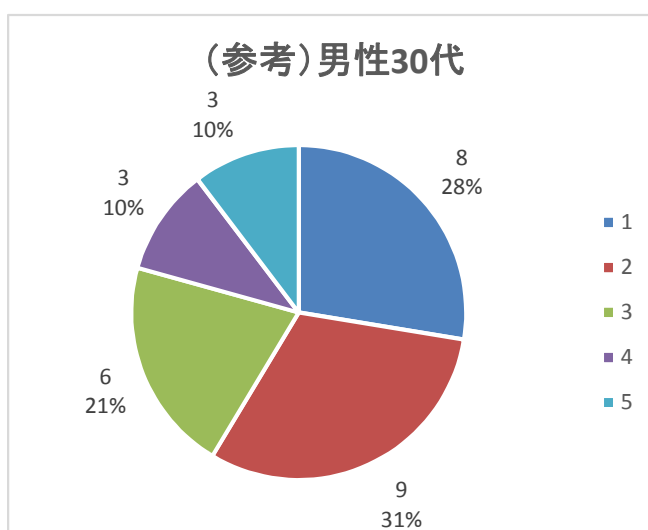
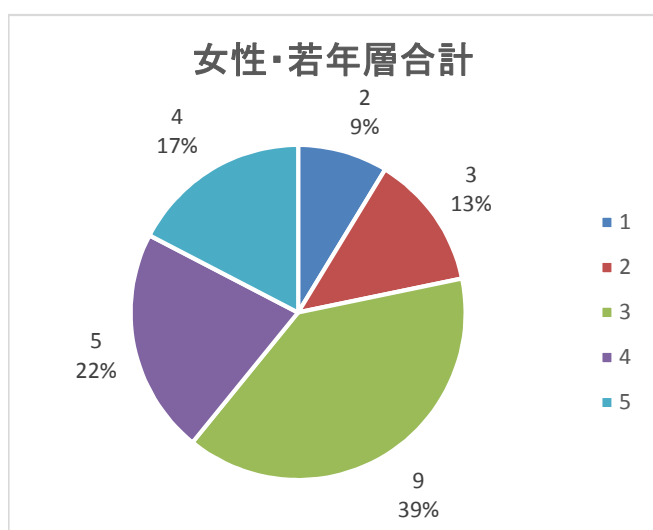
女性	(なし)
男性10代	(なし)
男性20代	ルート改変
(男性30代)	休息時間が必要です。 わからない

問7. 以下①～⑤の質問について、最も近いと思われる数字に○をつけてください。

①会社の給与水準は同業他社と比較して納得できる水準である

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	2	1	2	3	9	
男性10代	0	0	2	0	1	3	
男性20代	1	1	6	3	0	11	
女性・若年層合計	2	3	9	5	4	23	
(男性30代)	8	9	6	3	3	29	未回答1
全合計	10	12	15	8	7	52	



【分析結果】

- ・給与水準を納得できていない割合が、納得できている割合を上回っている。
- ・女性のみで見ると納得できていない割合は50%を超えている

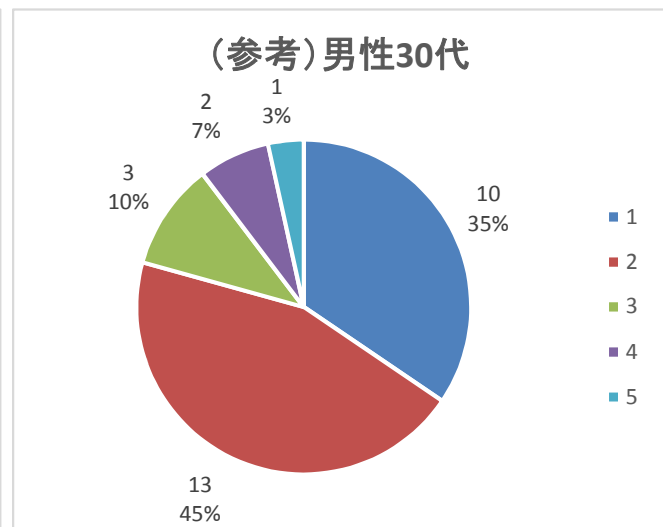
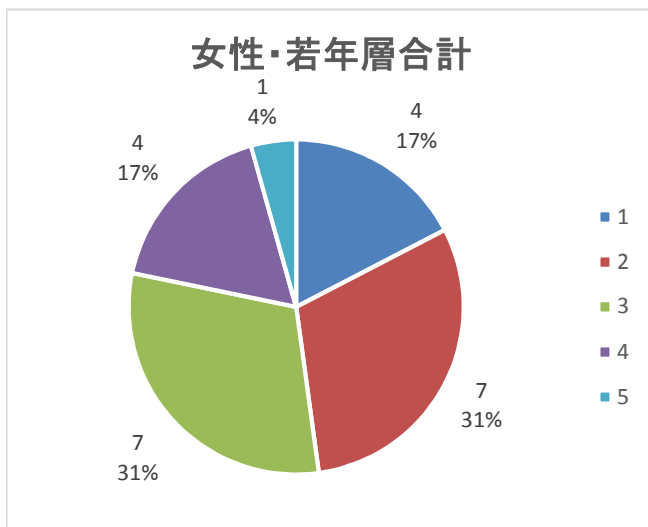
(参考)

・年齢層が上がると、納得できている割合が約60%に向上している。役職等が付くことにより給与が上がっている為であることが考えられる。

②有給休暇の取得や福利厚生の整備など労働環境が充実していると思う

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	2	1	4	1	1	9	
男性10代	0	1	1	1	0	3	
男性20代	2	5	2	2	0	11	
女性・若年層合計	4	7	7	4	1	23	
(男性30代)	10	13	3	2	1	29	未回答1
全合計	14	20	10	6	2	52	



【分析結果】

・労働環境が充実していると感じている割合が、約50%となっている。

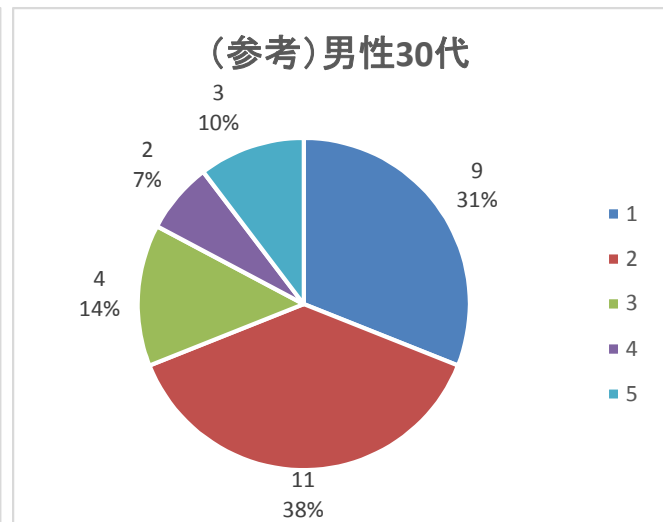
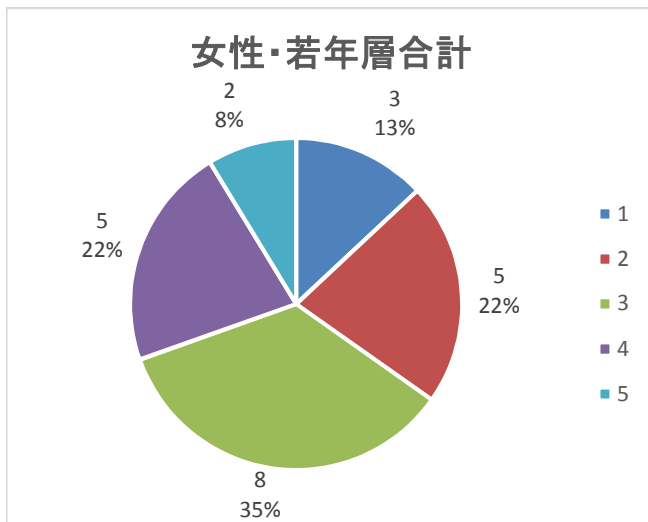
(参考)

・年齢層が上がると、更にその割合が向上しており、80%が充実していると回答している。

③仕事の成果や能力に応じて評価されていると思う

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	1	3	2	2	9	
男性10代	0	2	1	0	0	3	
男性20代	2	2	4	3	0	11	
女性・若年層合計	3	5	8	5	2	23	
(男性30代)	9	11	4	2	3	29	未回答1
全合計	12	16	12	7	5	52	



【分析結果】

・「評価されている」と感じている割合(35%)が、「評価されていない」と感じている割合(30%)と拮抗している。

・女性のみで見ると「評価されている」と感じている割合(22%)が「評価されていない」と感じている割合(44%)を下回っている。自由記入欄の中には「男女差別はやめてほしい」等があるところを見ると男女間での評価の格差が発生してる可能性も考えられる。

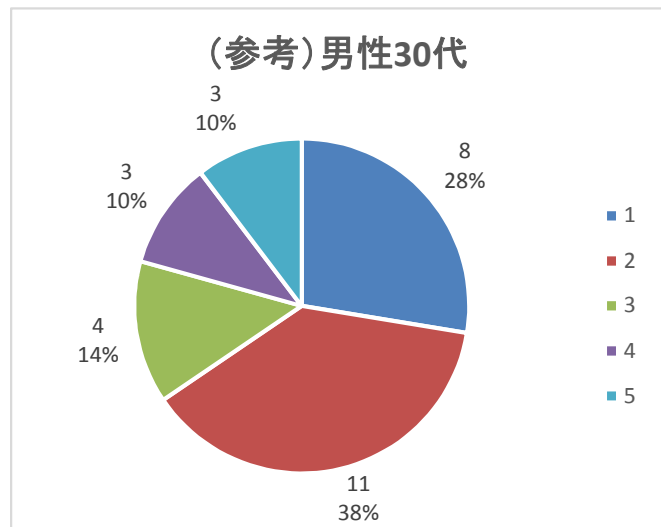
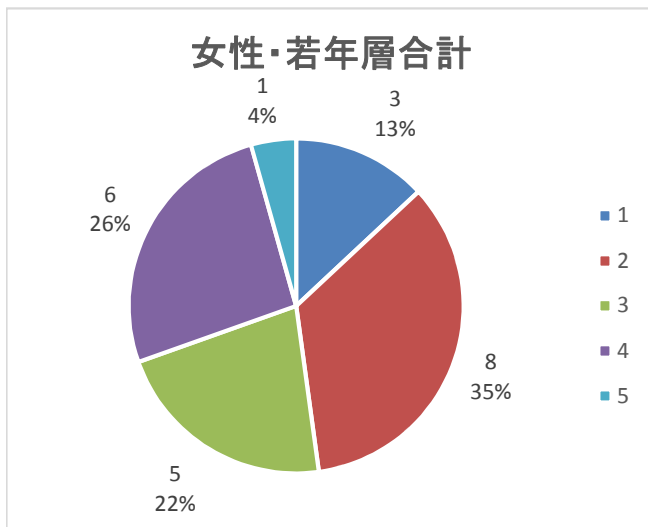
(参考)

・年齢層が上がると、約70%が「評価されている」と感じている。

④社員への教育に力を入れていると思う

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	0	1	6	1	9	
男性10代	0	2	1	0	0	3	
男性20代	2	6	3	0	0	11	
女性・若年層合計	3	8	5	6	1	23	
(男性30代)	8	11	4	3	3	29	未回答1
全合計	11	19	9	9	4	52	



【分析結果】

・「教育に力を入れている」と感じている割合が、約50%に達している。

・女性のうち6人が「あまり思わない」と回答しているところを見ると、仮に同じ教育方法であったとしても女性側からは不十分と感じる側面があると考えられる。また、自由記述欄に「男女差別はやめてほしい」とあり、教育面における男女間の差別が存在する可能性がある。

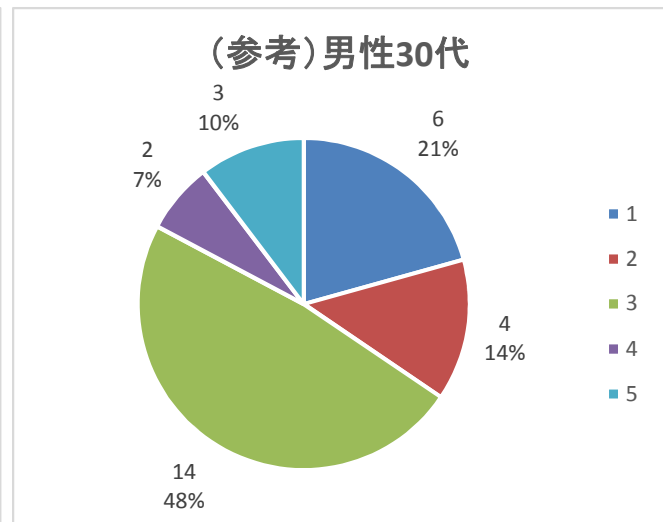
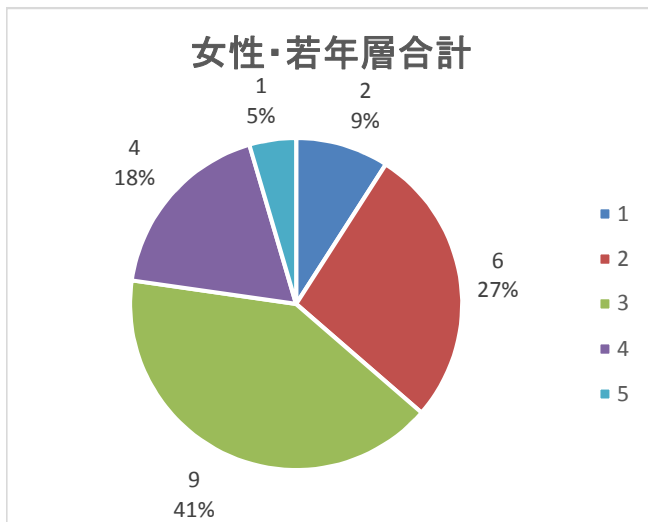
(参考)

・年齢層が上がると、「教育に力を入れている」と感じている割合が向上している。

⑤育児や介護をする必要が発生した時に制度を活用できる

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	1	5	2	0	9	
男性10代	0	1	1	0	1	3	
男性20代	1	4	3	2	0	10	未回答1
女性・若年層合計	2	6	9	4	1	22	
(男性30代)	6	4	14	2	3	29	未回答1
全合計	8	10	23	6	4	51	



【分析結果】

・「育児・介護制度を活用できる」と感じている割合は、約35%に留まっている。

・「どちらでもない」と感じている割合が約40%を占めることから、実際には育児・介護をする必要性に直面していない可能性がある。

(参考)

・年齢層が上がっても「育児・介護制度を活用できる」と感じている割合は変動していない。

・30代男性で、「あまり思わない」「全く思わない」と回答している人数が5人であることを考えると、男性が行う育児・介護に対して制度を活用できていない可能性がある。

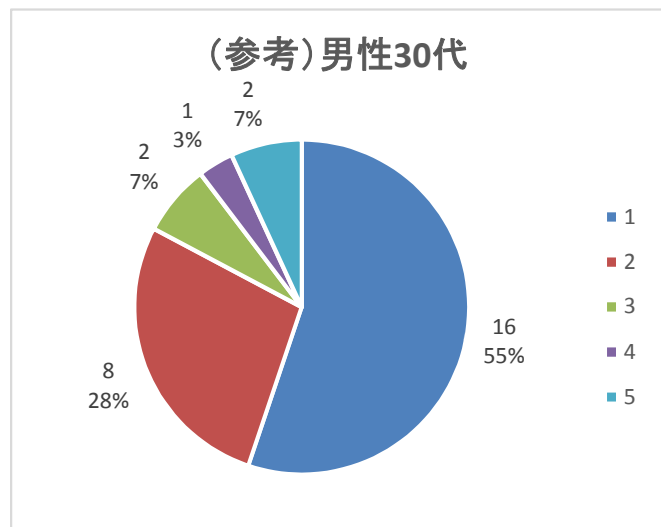
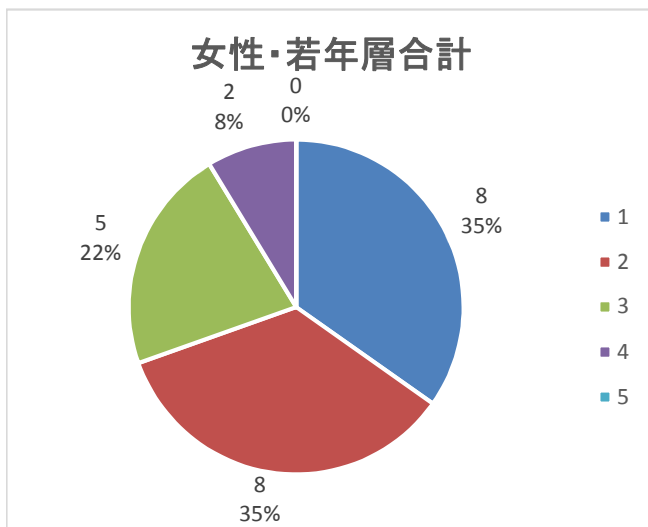
問8.問7で「あまり思わない」・「全く思わない」と回答された方にお伺いします。どのようにしたら改善すると思いますか。

女性	自社に関しては、改善されることはまず無いと思う。労基法の改正により、昔のように稼ぐ事は出来なくなったので、今以上を望むのであれば、職種を変えるしかない。 保障を改善すれば・・・？
男性10代	改善する必要が無い
男性20代	利益向上
(男性30代)	給与水準と仕事の大変さが割に合っていない 社員の意見も少しは聞いてほしい 規模的に無理だと思う

問9.今後もこの会社で働き続けたいと思いますか。最も近いと思われる数字に○をつけてください。

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	1	4	3	1	0	9	
男性10代	3	0	0	0	0	3	
男性20代	4	4	2	1	0	11	
女性・若年層合計	8	8	5	2	0	23	
(男性30代)	16	8	2	1	2	29	未回答1
全合計	24	16	7	3	2	52	



【分析結果】

・「継続して雇用先で働きたい」と感じている割合は、70%に達している。

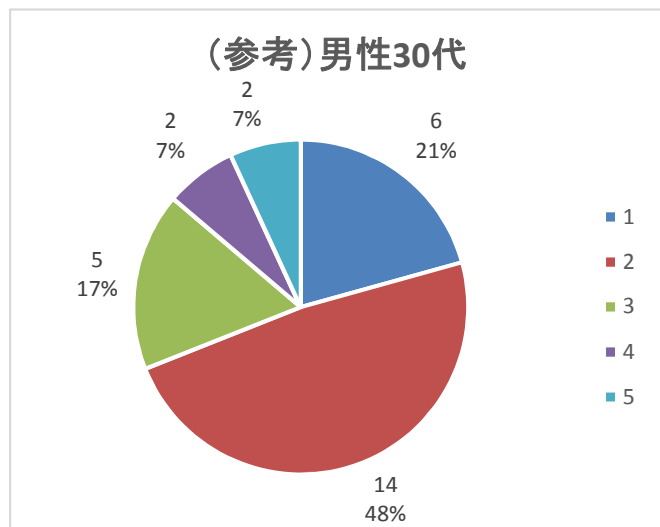
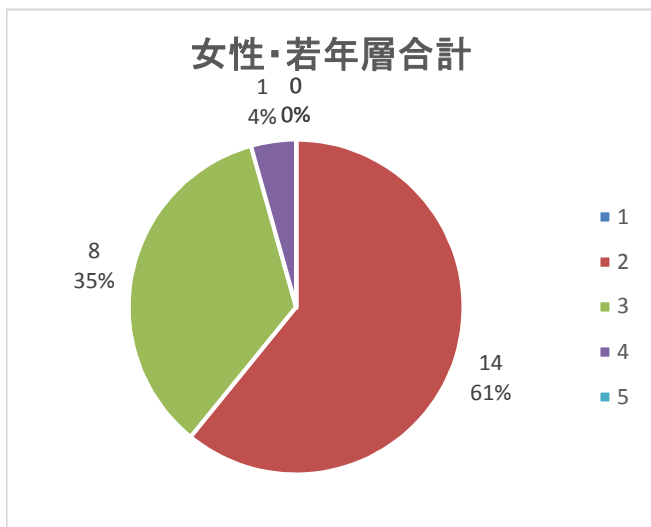
(参考)

・年齢層が上がると、更にその割合が向上し80%を超えている。

問10.現在の仕事について、総合的にどの程度満足していますか。

1. 大いに満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5.大いに不満

	1	2	3	4	5	合計	備考
女性	0	5	3	1	0	9	
男性10代	0	2	1	0	0	3	
男性20代	0	7	4	0	0	11	
女性・若年層合計	0	14	8	1	0	23	
(男性30代)	6	14	5	2	2	29	未回答1
全合計	6	28	13	3	2	52	



【分析結果】

・「大いに満足」している者はいないが、「概ね満足」している割合が約60%となっている。

(参考)

・年齢層が上がると、「大いに満足」している者が約20%を占めている。

これから、女性や若い方が、皆様と同じ「加工食品」のトラックドライバーの職業に就いていただくためには、労働時間や附帯作業の面でどの様な改善が必要でしょうか。ご意見などございましたらご自由にご記入ください。

女性	<p>男女差別は辞めて欲しいです。 今の運送業に魅力を感じない。運賃の低迷が続く限り会社が潤わない＝給料が上がらない。やはり人は来ない。他社はわからないが、労働時間に縛りがある以上、どうにもならないと思う。時間や付帯云々より、給料に納得すれば人は集まってくると思う。</p> <p>女性ドライバーが働きやすい環境を会社だけでなく、社会全体で変えてほしい。まだまだ男性の仕事です。体力的にも精神的にも我慢してることがあると思います。それでもがんばってるのは生活を守るためです。トラック業界は、トラックが好きでないとなかなかむずかしいかと思います。</p> <p>まだまだ男社会な所がトラックドライバーにはあるので、女性や若い方は大変だと思います。女性の体力を考えてもらったり若い方の考え方を聞いて改善が必要ならすぐに行動していただければ少しは増えるのでは無いでしょうか？</p>
男性10代	(なし)
男性20代	<p>作業マニュアルの充実、パレット輸送の強化 長時間労働の短縮 給料、自動運転 重量物の積込(大量)の場合のフォロー、急な休みの希望への対応</p>
(男性30代)	<p>休日増 待機時間を減らすこと。 積込場所での待機時間、検品の時間 労働時間や附帯作業の問題ではなく、危険を伴う仕事の割に給与水準が低い ため、トラックドライバーをやりたいと思わないのが問題 大手メーカーが山形閉鎖され宮城県まで引き取り業務が増えたので、12時間拘束になった。配送作業時間が短く運転時間が長い。 1日の勤務において、十分な休息時間を確保出来るようにするために、附帯作業に伴う時間の効率化とリスク(商品事故・交通事故etc)の軽減方法とその必要性の教育を充実させることですかね。</p>